

＜参考資料＞収集したエビデンス（根拠）の全体像

- ・最終的に採択した論文について、研究内容と研究対象のライフステージに基づいて分類を行いました。
- ・内訳には、良好な関連があることが示された件数(分子)と、関連を検討していた件数(分母)を示しています。このパンフレットで取り上げている内容は一部分のみですので、より詳しく知りたい方はウェブページに掲載されているエビデンステーブルをダウンロードしてください。

農林水産省ホームページ：<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/index.html>

■共食

	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	成人	高齢者	計
①QOL	1/1	4/6	6/6	4/4	1/1	1/2	2/3	19/23
②客観的健康（BMI、排便、発達等）	4/5	2/2	2/3	0/1	-	0/3	5/9	13/23
③主観的健康（主観的健康感、自覚症状、ストレス等）	0/1	4/5	5/5	1/1	2/2	1/2	4/5	17/21
④栄養状態	-	-	-	-	-	-	1/1	1/1
⑤栄養素摂取	-	0/1	0/1	-	-	-	-	0/2
⑥食品・料理摂取、栄養バランス	3/3	4/5	5/5	4/4	1/1	4/5	6/6	27/29
⑦食行動	3/3	6/6	4/5	1/1	-	3/4	5/5	22/24
⑧生活リズム（食事時刻、就寝・起床時刻、睡眠等）	3/3	4/4	1/1	-	-	1/1	1/1	10/10
⑨他の健康行動（運動、飲酒、テレビ視聴等）	1/2	3/4	1/1	-	-	1/1	3/3	9/11
⑩その他	0/0	1/1	1/1	-	-	2/2	-	4/4
計	15/18	28/34	25/28	10/11	4/4	13/20	27/33	122/148

■農林漁業体験（日本人）

	幼児	小学生	中学生	大学生	成人・高齢者	計
①食意識・食知識	2/2	4/4	1/1	1/1	1/1	9/9
②食嗜好	2/2	1/1	-	-	-	3/3
③食行動（野菜・果物摂取（入手））	-	-	-	-	2/3	2/3
④食行動（偏食・食べ残し行動・食品摂取の多様性 など）	3/3	2/2	-	1/1	1/2	7/8
⑤味覚	-	1/1	-	-	-	1/1
⑥身体活動・座位行動	-	-	-	-	1/3	1/3
⑦BMI	-	-	-	-	0/2	0/2
⑧血圧・脈拍	-	-	-	0/1	-	0/1
⑨主観的健康（主観的健康感・自覚症状）	-	-	-	-	2/3	2/3
⑩精神的健康	-	2/2	1/1	1/1	1/1	5/5
⑪社会的健康（社会的凝集性）	-	-	-	-	1/2	1/2
計	7/7	10/10	2/2	3/4	9/17	31/40

※研究対象者が複数のライフステージにまたがっている場合や、研究項目が複数ある場合もあるため、各項目の合計数と実際に採択した論文数にはズレがあります。

本パンフレットは、以下の構成員による委員会での議論を経て平成31年3月に作成されました。

食育に関する事例検討委員会

氏名

所属・役職

【委員】

赤松 利恵	お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授
伊藤 祐三	一般社団法人共同通信社編集局 企画委員兼論説委員
釜池 雄高	こども食堂ネットワーク事務局 事務局長
上岡 美保	東京農業大学国際食料情報学部 教授
○瀧本 秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 部長
村山 伸子	新潟県立大学 健康栄養学科 教授

【ワーキンググループ】

〈共食〉

衛藤 久美	女子栄養大学 栄養学部 専任講師
(作業協力者)	
坂本 達昭	熊本県立大学環境共生学部食健康科学科 講師

〈農林漁業体験〉

町田 大輔	高崎健康福祉大学 健康福祉学部健康栄養学科 助手
(作業協力者)	
串田 修	畿央大学 健康科学部健康栄養学科 講師

○座長（敬称略、五十音順）

